

令和7年度 森林ウオーク「里山林の観察と森林浴」

概要:鹿ノ台周辺緑地が里山風に整備され、身近に親しみを感じて貰えるような自然景観が形成されてきた。

森林ウオークを実施するにあたり、植生管理の変遷や緑地の年間管理の方法、四季を通じた花木の種類と香り、健康づくりとしてのアロマセラピー、都市近郊の緑の重要性や森の多面的機能など、参加者の年齢層に合うように林内を散策し地域住民の交流を深めながらウオークを楽しんだ。参加された方の意見として、年々素晴らしく綺麗になっていく緑地の「サクラ」の開花を楽しみにしている。モミジやカシ類など常緑樹と落葉樹のバランスが良く、四季を通じて楽しんでいるとの感謝の言葉を頂いた。特に参加者の高齢化により、簡易仮歩道整備や雑草木刈作業などは、入念な事前作業となった。

実施日:令和8年1月26日 参加者:22名 実施団体:ECOKA委員会



事前作業:



ウォークルートの草刈り



ルートの伐倒処理



仮設管理階段の補修